質問事項　「これからの財源について」　　**No.12**

沼田女子高校　　1年　川端（かわばた）　優里菜（ゆりな）　（１２番）

現在、沼田市のみならず日本全国で急速な少子高齢化が進んでいます。その変化に対応していくために、これまで以上に高齢者及び子育ての支援に必要な費用が増えると考えられます。今、介護高齢課では介護保険・総合事業の給付、一部負担金、介護給付費準備基金など様々な支援を行っていますが、今後高齢者が増加することで費用が増加することが予想されます。さらに、人口減少、子供の人数の減少により、市の収入も少なくなると考えられ、増加する費用をどう賄っていくのか疑問に感じます。費用が増えるのは介護、高齢者に関する事だけではありません。他の所でも増加するでしょう。それならば、人を呼び込めば良いのではないかと思いますが、呼び込むためには魅力を作らなければなりません。子育て支援や観光などの魅力を作るにも多くのお金が必要となり、そのお金をどうするのかという壁があります。

これから増加する、新しく必要な費用をどう賄っていくのか教えていただきたいです。